

現地調査報告書

記入例

〇〇〇〇

様

報告日	2026年10月17日
会社名	〇〇工務店
担当者	〇〇〇〇
電話	〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

下記のとおり現地調査を行いましたので、ご報告いたします。

件名	〇〇様邸 外装改修の現地調査		
調査した建物・場所	木造2階建ての住宅（外壁は板張り・屋根は瓦）		
所在地	〇〇県〇〇市〇〇町1-2-3		
ご依頼の内容	外壁の塗装がはがれてきたので、塗り替えか張り替えかを相談したい。屋根も古いので、あわせて見てほしい。		
調査日時	2026年10月15日（木） 10:00～11:30	天候	晴れ
立会い	〇〇〇〇 様（ご主人）	調査者	〇〇〇〇 ほか1名
調べ方	地上と2階の窓からの目視・手の届く範囲の触診と打診・巻尺での採寸。屋根には上がっていません。		

調査の結果

No.	部位・場所	状況（見つけたこと）	判定	写真	備考
1	外壁 北面（板張り）	塗装が広くはがれ、木の地が出ている。触ると白い粉が付く	要補修	1	
2	外壁 南・東・西面	色あせが全体に。はがれは南面の一部だけ	要注意		
3	屋根 北面（瓦）	割れた瓦・ずれた瓦が十数枚。苔が広く付いている	要補修	2	
4	屋根 南面（瓦）	2階の窓から見た範囲では大きな割れなし	要確認		
5	雨どい	北東の角で継ぎ目が外れかけている	要補修		
6	基礎 東面	縦のひびが1本（長さ約40cm）	要注意	3	
7	足場を組む場所	北側の隣の家との間は約90cm。足場は組める	確認済み		
8	車・資材の置き場	前の道路の幅は約4m。敷地に作業車1台が入る	確認済み		
9					
10					

所見（まとめ）	外壁は北面のいたみが大きく、塗装がはがれて板が雨を吸いやすい状態です。屋根は北面で割れとずれが多く、雨漏りにつながるおそれがあります。南面の屋根は上がって見ていないため、工事の前に確かめます。
ご提案・これからの段取り	①外壁4面の塗り替え（北面は傷んだ板を一部張り替え）②屋根の北面の葺き替え ③雨どいの継ぎ目の補修、の3つでお見積りを10月22日までにお送りします。基礎のひびは幅が細いため、今回は経過を見ることをご提案します。
寸法・数量のメモ	外壁の面積 約150平米（巻尺と目測・窓を含む）／屋根 北面 約45平米／雨どい 約28m
備考	南面の屋根は、お見積りをご了承いただけたら、工事の前に上がって確かめます。



No.	1
判定	要補修
撮影日	10/15
部位・場所	外壁 北面（表の1）
説明	
塗装が広くはがれ、板の地が出ています。雨の当たる下の段ほど傷みが大きくなっています。	



No.	2
判定	要補修
撮影日	10/15
部位・場所	屋根 北面（表の3）
説明	
割れた瓦と、ずれた瓦が何か所もあります。苔が広く付いていて、前から割れていたようです。	



No.	3
判定	要注意
撮影日	10/15
部位・場所	基礎 東面（表の6）
説明	
縦のひびが1本あります。幅は細く、今すぐ直す状態ではありません。次の点検で広がっていないかを見ます。	



No.	4
判定	良好・要注意・要補修・要確認
撮影日	月 日
部位・場所	
説明	